



学校教育目標

元気 やる気 笑顔

○なかよく助け合う子 ○元気で明るい子 ○よく考え 自ら学ぶ子

残暑厳しい9月を乗り越え、少しずつ秋を感じられるようになりました。汗を光らせながら登校していた子どもたちも、さわやかな秋の空気に包まれ、笑顔を輝かせながら登校しています。朝晩の気温も下がり、体調を崩す子どもたちも増えていますが、規則正しい生活を心掛け、実り多い秋を過ごしてほしいと思います。

2学期に入り、子どもたちが楽しみにしていた修学旅行や校外学習、宿泊学習などたくさんの活動がありました。目標をもって活動に取り組み、一人一人が成長を感じることができたようです。学んだことを学校生活にも生かし、よりよい学校づくりに繋げてほしいと思います。ご家庭でもご協力のほど、どうぞよろしくお願いします。

☆ 学校行事やお知らせ・各種おたよりをホームページに掲載しています。

西方小のホームページをぜひご覧ください。(<http://tm2.tcn.ed.jp/nishikatasho>)



【修学旅行 6年生】10/1(水)～2(木)

6年生がわくわくしながら計画した2日間の修学旅行に行ってきました。

1日目の鎌倉の見学では、高德院(鎌倉大仏)を全員で見学した後、グループごとに鎌倉散策へ出発しました。慣れない街並みや歴史ある鎌倉の寺社をまわりながら、社会科の学習を振り返ることができました。小町通りでお気に入りのお店を見つけ、おいしいものやお土産を購入している時間が一番楽しかったようです。自分たちの力だけでゴールの八幡宮に着いた子どもたちは数時間で立派に成長したように感じました。

2日目は横浜方面の見学です。1日目とは違う班に分かれ、放送ライブラリー、ニュースパーク、日本丸メモリアルパークを目指しました。最終ゴールのカップヌードルミュージアムにたどり着くまでには、横浜三塔(神奈川県庁、横浜税関、横浜市開港記念館)の前での写真を撮影するというミッションもあり、地図を片手に相談しながら散策を行うことができました。カップヌードルミュージアムに着いた時には、疲れた様子も見られましたが、マイカップヌードルを作る時間にはいつもの元気ももどり、味と具材を厳選したオリジナルのカップヌードルを作ることができました。

2日間の修学旅行で学んだことや相手の気持ちに寄り添う気持ちを忘れず、残り半年、西方小学校の6年生として活躍してほしいと思います。保護者の皆様、荷物の準備、学校までの送迎等大変お世話になりました。



【携帯電話の利用について】

9月13日の下野新聞では、小学生の約25%、中学生の約78%がスマートフォンを所持しているとの記事が掲載されました。所持率が上がるとともに、児童・生徒によるネットトラブルも増加しています。『青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律』では、保護者の責務として、利用状況の把握や適切な管理などが求められております。学校としましては、タブレットの安全な利用を推進するため、個人情報の取扱いや情報モラルについて指導しているところです。

インターネットの適切な利用は、多くの情報を得ることに繋がるとともに興味・関心を広げ新たな学びに結び付けることも期待できます。子どもたちの安全・安心な利用のために、適切な管理をお願いいたします。

【臨海自然教室 5年生】9/17(水)～19(金)

5年生は、2泊3日のとちぎ海浜自然の家での活動でたくさん海を感じることができました。(とちぎ海浜自然の家はドラマ「ドラゴン桜2」の撮影場所でした。)

1日目の館内オリエンテーリングでは、地下1階、地上4階という大きな施設の中で、適切な判断力とグループの協力を生かし、班ごとにまとまってゴールすることができました。いかだカヌー体験では、木材とチューブを縄で縛った手作りのいかだに乗り、水に濡れながら気持ちよく体験できました。ナイトハイクでは、目を閉じて耳をすすると波の音だけが聞こえる神秘的な時間になりました。

2日目の砂浜活動では、離岸流の発生が多い海岸のため、膝丈以上は海につかることはできませんが、水汲みりレーや砂の造形を楽しみ、海の大きさや波の強さを実感することができました。午後の塩づくりでは、海水を煮詰めて塩を作り、普段食べている塩との違いに気付くことができました。

3日目のアクアワールド大洗水族館の見学では、班別自由行動ということで、海の生き物を見たり、楽しく買い物をしたりしながら、来年の修学旅行の班別行動の練習ができました。3日間の活動を通して成長できたところと課題を振り返り、これからの学校生活に活かしてほしいと思います。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



【避難訓練】9/4(木)

栃木市消防本部西方分署の消防署員さんをお招きして、避難訓練、消火訓練を実施しました。

理科室からの火災発生を想定し、先生方も現場確認、通報訓練などを行い、火災発生時に子どもたちが安全に素早く避難できるように訓練を行いました。子どもたちは静かに素早く避難ができ、避難開始の合図から3分27秒で全員の安全確認をすることができました。消防署員の方からも、静かに素早く避難できたことを褒めていただきました。その後、水消火器を使った消火訓練を学年代表の児童が行い、西方分署の方の模擬放水を見せていただきました。消防署員の方の話から、自分の命を自分で守ることの大切さを改めて感じることができました。



【3年校外学習】9/12(金)

働く人々と自分の暮らしの関係を学ぶ社会科の学習の一環で栃木市消防署、滝沢ハム西方工場、フードマーケットオータニ西方店の見学をしてきました。事前学習で質問したいことをまとめ、校外学習に臨むことができました。ハンバーグを作る機械の動きや働く人の安全管理を学んだり、-23度の冷凍庫やバックヤードに驚いたり、はしご車に乗る貴重な体験をしたりと、貴重な経験を学びにつなげることができました。300円を握りしめ計算しながら買い物をすることで、楽しみながら算数の学習の大切さに気付くこともできたようです。働く人を見学することは、子どもたちのキャリア教育の一環でもあり、将来に希望を抱くこともできる大切な時間になりました。



校長のつぶやき(コウジコーナー)

「校長先生、栗拾ったよ。」休み時間の校庭で子どもたちがうれしそうに声を掛けてくれました。栗の木なんて校庭にないはずなのにといいながらひらいた手の中を覗き込むと、そこにはおおきなトチの実がでてきました。かわいい間違いに、心が癒される時間になりました。

